

ナッジを活用した「見える化」

プラットナー通過ラインの「見える化」

プラットナー（リーチ型フォークリフト）がシャッターに干渉せずに通過できる高さを、シャッター横の柱に赤ラインで表示し、プラットナー通過ラインとして「見える化」した。これにより、誰がシャッターを開けてもプラットナーが安全に通過できる高さを確保出来る。また、プラットナーが通過するのに必要な分だけシャッターを開けるので、全開にして締める時より開放時間を短縮することができ、暖房で温めた暖気の逃げも最小限とすることが出来る。



プラットナー通過ラインまでシャッターを開けると、プラットナーはシャッターに干渉せず、安全に通過できる。